

今こそ海外！宣言
～いつ行こうから、いますぐ行こうへ～

日本人の海外旅行（アウトバウンド）は、日本人の国際感覚の向上や国際間の相互理解の増進につながり、安定的な国際関係の構築に資するものであります。

また、観光にとどまらず、教育や文化など様々な分野で相互交流を促進することにより、人的交流の裾野が広がり、新時代のインバウンドの拡大、これによる経済の活性化にも資することとなります。

しかしながら、2020年の新型コロナウイルス感染症の拡大以降、海外旅行に行くことはままならず、国際的な人的交流は断絶され、観光業界をはじめ様々な産業や人々の生活に多大な影響を及ぼしました。

昨年10月、日本の水際措置が大幅に緩和され、その後、訪日外国人旅行者数は回復傾向となりましたが、日本人の海外旅行は円安や燃料費の高騰、感染症への不安などから、本格的な回復には未だ道半ばの状況です。

観光庁と一般社団法人日本旅行業協会は、今般、5月8日に新型コロナウイルス感染症の分類が見直され、日本人旅行者の再入国の際にも求められていたワクチン接種証明書や出国前検査証明書の提示が不要となったこと等を踏まえ、国内外、官民の幅広い関係者とも強力に連携しながら、海外旅行の本格的な回復を目指します。

海外旅行の魅力は、息をのむ絶景やその土地でしか味わえない本場の料理、そして外国の方との交流など、かけがえのない時間を過ごすことにあります。そうした魅力を多くの国民の皆様存分に感じていただくために海外旅行に出かけていただくよう、国民の皆様呼びかけさせていただきます。

そのため、以下の4項目について、官民一体となってしっかりと取り組んでまいります。

1. 幅広い関係者と連携したプロモーション

海外旅行への機運を高めるため、「#今こそ海外」を官民共通の旗印として、今年度末まで、官民でHPやSNS等を活用した集中的なプロモーションを行うとともに、各国・地域の政府観光局等とも連携し、ツーリズム EXPO ジャパンなどの機会も活用して、海外旅行そのものの魅力の発信に取り組みます。

2. 魅力的なキャンペーンの促進

旅行会社や航空会社、各国・地域の政府観光局等とも連携して、パスポート取得費用の半額サポートや航空券のプレゼント、キャンペーン旅行商品の展開や特典の付与など、円安や燃料費の高騰による割高感の軽減や海外旅行に行くきっかけとなるような魅力的なキャンペーンに取り組みます。

3. 若者の国際交流の更なる促進

若い頃から海外旅行を経験してもらうことで、国際的な感覚や知見を広めることができるよう、若者が利用しやすい商品の造成やキャンペーンを促進するとともに、各国・地域の関係者と連携して海外教育旅行の促進を図るなど、若者の国際交流に向けて一層強力な取組を進めます。

4. 安全・安心な旅行環境の整備

海外旅行を存分に楽しむことができるよう、SNS等を含めて、現地の治安や衛生、出入国手続きに関する情報など、海外旅行における安全・安心に係る分かりやすい情報発信に取り組み、海外旅行に行きやすい環境の整備を図ります。

令和5年5月10日

国土交通省観光庁 長官
和田 浩一

一般社団法人日本旅行業協会 会長
高橋 広行